

## 環境－社会物理学を適用した感染症の流行現象とワクチン接種ジレンマに関する研究

福田，枝里子

<https://doi.org/10.15017/1654934>

---

出版情報：九州大学，2015，博士（工学），課程博士  
バージョン：  
権利関係：全文ファイル公表済

氏名	福田 枝里子				
論文名	環境-社会物理学を適用した感染症の流行現象とワクチン接種ジレンマに関する研究				
論文調査委員	主査	九州大学	教授	氏名	谷本 潤
	副査	九州大学	准教授	氏名	萩島 理
	副査	九州大学	教授	氏名	羽田 亨

### 論文審査の結果の要旨

本論文は、インフルエンザをはじめとする感染症を予防する先制的ワクチン接種の社会受容性を明らかにするために、疫学と進化ゲーム理論の枠組みを構成論的アプローチである多粒子系シミュレーション上に構成し、人間ネットワーク上での感染症の予防を予測評価する枠組みを示すとともに、社会方策策定に益する具体的知見を得ており、社会物理学および人間-環境-社会システム学に寄与するところが大きく、価値ある業績であると認める。よって、博士(工学)の学位に値すると認める。